

## ウスバヒョウタンボク

*Lonicera cerasina* Maxim.スイカズラ科  
Caprifoliaceae

## カテゴリー

大分県 IB  
環境庁 II

**選定理由** 県の中部・南部地域に偏在する。生育地は極めて少ない。低木のため、常に被圧の影響を受けやすい。個体数も少なく、森林伐採や植生遷移の進行による環境悪化で、絶滅の危険性が高い。

**県内分布** 九重火山群，大野川上流域

**分布域** 本州(近畿地方以西) 四国 九州(熊本・大分)

**生育環境** 丘陵地や低山地の林内。

**現 状** 落葉広葉樹林の低木層として生育し、個体数は少なく、植生遷移の進行により衰退した生育地がみられる。

**備 考** ソハヤキ要素の植物。

## ヤマヒョウタンボク

*Lonicera mochidzukiana* Makino  
var. *nomurana* (Makino) Nakaiスイカズラ科  
Caprifoliaceae

## カテゴリー

大分県 IB  
環境庁 掲載なし

**選定理由** 生育地は点在し、個体数も極めて少ない。植生遷移の進行により消滅した生育地があり、絶滅の危険性は高い。

**県内分布** 英彦山・犬ヶ岳山地，日田低地・丘陵地，大野川上流域

**分布域** 本州(東海道 和歌山県以西) 四国 九州(福岡・佐賀・熊本・大分・宮崎)

**生育環境** 丘陵地や低山地の林内。

**現 状** 森林伐採により消滅した生育地がある。

**備 考** 国立公園指定植物 [瀬戸内海]

## ハクサンボク

*Viburnum japonicum* (Thunb.) Spreng.スイカズラ科  
Caprifoliaceae

## カテゴリー

大分県 IA  
環境庁 掲載なし

**選定理由** 林内に生育する低木。本県での生育地はごく希で、個体数も少ない。森林伐採や植生遷移の進行により、絶滅の危険性が極めて高い。

**県内分布** 耶馬溪地区，姫島・国東海岸

**分布域** 本州(東海道 三宅島 八丈島 山口) 九州(福岡 佐賀 長崎 熊本 大分 宮崎 鹿児島) 沖縄  
台湾

**生育環境** 低地や丘陵地の林内。

**現 状** 森林進行に伴う生育環境の変化によって、徐々に個体数が減少している。